

交際費

景気を占う目安に

冬ごもりをしていた虫が穴から出てくるといわれている啓蟄（けいちつ）も過ぎ、一段と春めいてきました。進学、就職、転勤、退職、結婚など人生の節目を間近に控えて慌ただしい日々をお過ごしの方も多いと思います。

祝儀、餞別（せんべつ）など、何かと交際費を支出する時期ですが、どれ位かかっているのでしょうか。平成12年（昨年）の総務省の家計調査によると、水戸市では、交際費（現金での贈与のほか、交際目的の食料費、家具・家事用品費、被服費なども含みます）として、1世帯当たり月平均32,027円を支出、月平均の生計費（消費支出金額）319,672円の約10.0%を占めています。全国平均は月29,897円で、生計費の約9.4%ですから、水戸市は全国に比べ交際費がやや多いようです。

県庁所在地の中で最も交際費が多いのは福島市の42,757円、以下、甲府市、富山市の順で、水戸市は8番目となっています。最も少ないのは、那覇市の23,164円となっています。

次に、水戸市の交際費の年次別推移をみてみま

しょう。1980年代後半は月平均32,000円～33,000円で推移していましたが、90年代初めのバブル経済期に大幅な増加となり、90～93年は36,000円～44,000円台に達しました。その後、景気が低迷期に入ってから減少傾向を示し、96～97年は28,000円～26,000円台まで低下しました。

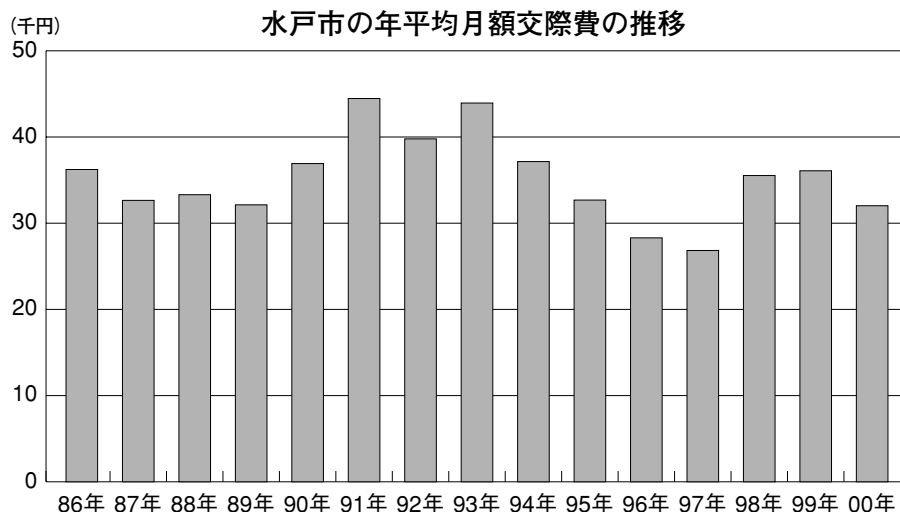
また、交際費が生計費に占める割合をみると、80年代後半は10～11%台でしたが、91年には12.8%とピークに達し、97年には7.1%にまで大きく低下しています。

このように、交際費は、好況時には増加する半面、不況時にはリストラされ、生計費に占める割合も切り詰められる傾向がみられるようです。

98～2000年の3年間の交際費は、月平均で3万数千円、生計費に占める割合も10%台とかなり上昇が見られ、景気が拡大傾向にあった80年代後半の水準にまで高まってきましたので、今後の景気を占ううえでも交際費の動向が注目されるところで

（県統計課）

平成13年3月10日掲載



資料 総務省統計局 家計調査

※「ふるさとおもしろ統計学」は第2、第4土曜、茨城新聞に掲載（平成13年3月で終了）

花 粉 症

飛散量，全国の5倍（水戸）

桜前線北上中と聞くと何となく心が浮き浮きしてきますが、この時期、首都圏の10人に1人はスギやヒノキなどによる花粉症のため、憂うつな季節になるといわれています。

さて、この花粉症ですが、1960年代になって「これはアレルギーである」と明らかにされました。花粉が目や鼻の粘膜に接触し、一定量以上吸収するとアレルギー症状が現れるとのこと。

花粉の発生量は、前年の夏の日照時間が長いと多くなるといわれています。去年の夏は晴天続きで暑かったので、今年の花粉の量は全国的に例年より多くなるだろうと予測されています。

ところで日本気象協会の資料によると、水戸市の観測地点では年間の花粉の飛散量が多く、平成12年は1平方センチメートル当たり約9,000個で、全国平均（水戸市除く）約1,700個の5倍程度、東京都千代田区約2,900個の3倍程度となっており、同協会が観測している全国の都市の中でも、特に水戸市は毎年花粉の量が多いそうです。

この花粉の飛散量が多い理由としては、花粉の発生量、風向き、立地条件などが考えられますが、

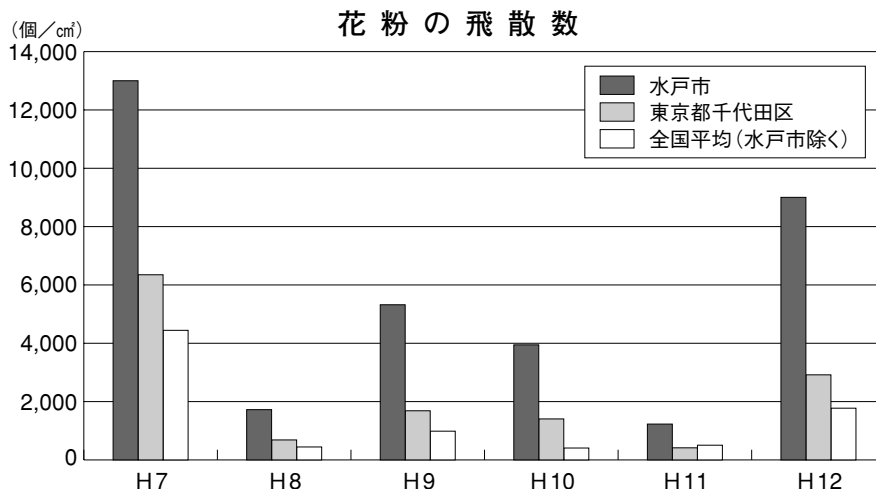
林野庁森林総合研究所の資料によると、スギ・ヒノキ林の分布密度の高い地域が、関東平野を取り巻いていることに加えて、本県内陸部に入り込んでおり、また、水戸地方気象台の資料によると、この時期、北北西や東北東の風が多いことで、水戸市の飛散量が多いのかも知れませんね。

花粉症対策ですが、やはり有効なのは花粉を吸わないことです。最近の研究ではディーゼル排気ガスが花粉症の発症を促すことも指摘されていますが、外出時にマスクをかけたり、家に帰ったらうがいや洗顔を行ったりと、ちょっとしたことでも予防効果が上がるとのことです。

地域差はありますが、5月中旬ごろまで多くの花粉が飛散すると考えられます。これといった治療法はないようですが、進学や就職、転勤など、新しい生活がはじまる大切なこの時期を、すがすがしく快適に過ごしていくためにも、予防を心掛けましょう。

（県統計課）


平成13年3月24日掲載



資料：(財)日本気象協会

※飛散数は気象協会が全国10ヶ所（H7年は7ヶ所、H8～H11年は8ヶ所）で観測したもので、必ずしも予報とは一致しない。

※「ふるさとおもしろ統計学」は第2，第4土曜，茨城新聞に掲載（平成13年3月で終了）

【新着資料案内】  **【新着資料案内】**

この資料は、平成13年2月中に行政情報センターに到着した主なものです。ご利用ください。

行政情報センター 茨城県庁舎3階 TEL 029-301-2152

行政資料名	編集・発行所(者)	行政資料名	編集・発行所(者)
中央省庁関係		茨城県関係	
社会生活統計指標 2001	総務省統計局	茨城の学校統計 平成12年度	統計課
木材需給報告書 平成11年	農林水産省	大好きいばらき デジタル大百科 (CD-ROM)	企画課
簡易生命表 平成11年	厚生労働省	農業の動き, 茨城県 平成12年度	農政企画課
社会福祉施設等調査報告 平成11年	〃	道路占用許可基準, 茨城県 平成12年4月	道路維持課
老人保健施設調査 平成11年	〃	河川流域界図, 茨城県 平成8年6月1日現在	河川課
人口動態統計 平成11年 中巻	〃	男女共同参画施策の概要 平成12年度	女性青少年課
人口動態統計 平成11年 下巻	〃	原子力防災対策の充実強化について 平成12年12月	原子力安全対策課
国民年金事業年報 平成11年度	茨城社会保険事務局		

編集後記

この間、高校時代までよく足を運んでいた喫茶店が閉店したことを知りました。小学生の時にふと立ち寄って以来、よく家族で訪れたことを覚えています。あのサラミピザが食べられないと思うと、とても残念でなりません。

(T. I)

統計いばらき 2001. 4 No.563

平成13年4月発行

編集兼発行／茨城県企画部統計課
茨城県統計協会

〒310-8555 水戸市笠原町978-6

電話 029-301-2637

FAX 029-301-2669

印刷所／富士オフセット印刷株式会社